

Sumida Triphony Hall Presents

15TH ANNIVERSARY
SUMIDA
TRIPHONY
HALL
SINCE 1997

《ロシア・ピアノの継承者たち》
Heirs of Russian pianism

現代の継承者たちの新たなる響きに
ロシア・ピアノの血脈
その偉大な精神の系譜を聴く

Vol. 5
第5回



Sergei [Piano] Edelmann

セルゲイ・エデルマン
[ピアノ]

ゆるぎなく構築しながらも、
繊細でしなやかに高潔な音楽を紡ぎだす。
ブルーメンフェルトとネイガウス門下の
逸材であった父アレクサンデルから
連綿と受け継ぐ、ロシア・ピアノ充実の真価。

『安定した技巧と構成感が示された堂々たる押し出しの秀演で、
ロシア系の柔らかくて同時に粒立ちのはっきりとしたタッチ、
重厚な和音が快い。(那須田務)』(レコード芸術/2010年12月号)

《ベートーヴェン/ ピアノ協奏曲全曲演奏会》

第1夜 ベートーヴェン:
ピアノ協奏曲第2番、第3番、第4番

第2夜 ベートーヴェン:
ピアノ協奏曲第1番、第5番《皇帝》

広上淳一[指揮] *Hirokami Junichi*

新日本フィルハーモニー交響楽団[管弦楽]
New Japan Philharmonic



Hirokami Junichi

セルゲイ・エデルマン Sergei Edelmann [ピアノ] / 1960年ウクライナ生まれ。幼少期よりピアニストとしての活動を開始し、これまでに世界的指揮者のもとロンドン響、パリ管、クリーヴランド管等と共演を重ねる。RCAレーベルのアーティストとして数々のレコーディングを行い、名声を博す。その後、充電期間を経て、2008年秋からオクタヴィア・レコードにて新録音をスタートし、継続的に作品をリリース。いずれも「レコード芸術」特選盤に選ばれるなど専門各誌で大きな話題となる。近年では、イタリアのエルバ音楽祭へレギュラー・ゲストとして出演するほか、2010年にはアルゲリッチの要請を受けルガーノ音楽祭にも出演するなど、活躍の場を広げている。

《すみだトリフォニーホール》公式twitter!

twitter @TriphonyHall

第1夜 2012.3.29[木] 19:00開演
(18:30開場)

第2夜 2012.4.3[火] 19:00開演
(18:30開場)

料金 [全席指定] ●各1回券 S¥6,000 A¥5,000 (トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)
エデルマン2公演セット券 S¥10,800 A¥9,000 (トリフォニークラブ会員はS¥9,600 A¥8,000、同時入会申込可)
第4~6回(全4公演)お得なセット券、同時販売! ★前売開始: 10月23日(日) ※詳細は裏面をご覧ください。



セルゲイ・エデルマン

ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第4番
/ 第14番《月光》/ 第23番《熱情》
トリートン(D) EXCL00052
オクタヴィア・レコード
¥3,000 (2009年録音)

ご予約・お問合せ ●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

すみだトリフォニーホール

《ロシア・ピアノニズムの継承者たち》 *Heirs of Russian pianism*

広大無辺で深遠なるロシア・ピアノニズムを聴く愉しみ

世界のピアノニズムを国別に俯瞰するとき、もっとも広汎にして膨大な系譜を構築しているのが、ロシアである。そのロシア・ピアノニズムの本質に迫るこのシリーズは、ピアニストの個性とその根幹となるロシアの系譜を改めて呈示して著しく興味深い。

第1回は2010年12月、ヴィヴィアナ・ソフロニツキーのフォルテ・ピアノによるショパン・リサイタルだった。プレイエル復刻モデルなどを用いての貴重な演奏会でもあったが、第2回は2011年6月のニコライ・デミジェンコ。パシュキーロフからゴリデンヴェイゼル、パプストへと繋がる系譜のひとりで、リサイタルと協奏曲に、いずれもロシアの大地に根差した濃密な情感と馥郁たる香りを出して聴くもの心を捉えた。また12月には震災の影響で延期されたアレクセイ・リュビモフのシューベルト・リサイタルも予定されている。

そもそもロシア・ピアノニズムの特質とは何か。それはまず美しい音である。美しい音とは即ち倍音を数多く含んだ音である。ピアニストを志す子どもたちは、幼少からそういう美音を徹底的に聴かされて身体に叩き込まれ、その音を出すべく切磋琢磨するのである。さらにリストが伝えた重量奏法による格調高いダイナミズムと瑞々しい叙情性、そしてスラヴ特有の情熱を表出して初めて、正当的なロシアの系譜に身を置くことになる。

すみだトリフォニーホールが開館15周年を迎える2012年、このシリーズに登場するラリッサ・デードワ、セルゲイ・エデルマン、リリヤ・ジルベルシュタインは、まさにそのロシア・ピアノニズムを標榜するピアニストたちなのだ。

日本ではあまり知られていないが、デードワはモスクワ音楽院でレフ・オボーリンに、大学院でエフゲニ・マリニンに学んだ。そのマリニンに「豊潤な色彩感と振幅の巧みさは卓抜」と絶賛されたデードワは、1976年のパッハ国際コンクールに第2位入賞、そのキャリアをスタートさせた。ソリストとしてセンター(Centaur)にドビュッシーピアノ

作品全集を録音して高く評価されたり、同コンクールで第1位だったミハイル・ヴォルチョコと結婚してピアノ・デュオとしても活躍、現在ではメリーランド大学教授として後進の指導にもあたる。今回は2012年が生誕150周年となる得意のドビュッシー・プログラムだけに、彼女の全貌が明らかになるだろう。

続くエデルマンは、しばらく武蔵野音大で教鞭を執っていたように、日本ではお馴染みの存在だ。プレーメンフェルトとゲンリヒ・ネイガウスという2人の巨人に薫陶を得た父親の指導を受け、後にジュリアード音楽院でも学んでジーナ・バッカウアー・コンクールなどに優勝、世界的に注目された。また近年トリトンから立て続けにリリースされたCDはどれも水準が高く、比類ない資質を如実に示しているだけに、ベートーヴェン協奏曲全曲演奏では繊細ながらドラマティックな造形を築き上げるだろう。

そしてモスクワに生まれたジルベルシュタインは、グネーシン音楽アカデミーでアレクサンドル・サツツに師事した。サツツはボリス・ベレゾフスキーの師としても知られているが、ネイガウスの弟子のレオニード・ブリュンベルクに学んでいる。つまりリリヤも巨大なネイガウス派の潮流に育っている。その後リリヤはブゾーニ国際コンクールに優勝してデビュー、ソリストとしてアバドなども共演、またアルゲリッチとのデュオ・ピアノも各地で熱狂的に支持されている。常に作品の核心に一途に迫っていくリリヤであるから、今度のムソルグスキーとチャイコフスキーにおいても、生命力溢れる躍動感を携え、豊かな色彩を纏いながら深々としたとした情景が移ろう絶妙な音楽を聴かせてくれるに違いない。

この3人を聴かずして、ロシア・ピアノニズムは語れない。

(まじまじうだい/音楽評論家) 真嶋雄大

Vol.4 第4回 2012.2.11[土・祝]
ラリッサ・デードワ

1回券 ● ¥5,000 / A ¥4,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

Vol.5 第5回 第1夜 2012.3.29[木]
第2夜 2012.4.3[火]
セルゲイ・エデルマン

各1回券 ● ¥6,000 / A ¥5,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

Vol.6 第6回 2012.4.30[月・祝]
リリヤ・ジルベルシュタイン

1回券 ● ¥6,000 / A ¥5,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)

お得な
セット券

第4～6回(全4公演)セット券[全席指定]: ¥18,400 / A ¥15,200 (トリフォニークラブ会員は、¥16,100 / A ¥13,300 同時入会申込可)

▶ [2/11ラリッサ・デードワ] または、[第4～6回(全4公演)セット券] を購入者限定で、「デードワ プレミアム・ライブ」へご招待! ※詳細は、下記をご覧ください。

エデルマン2公演セット券[全席指定]: ¥10,800 / A ¥9,000 (トリフォニークラブ会員は、¥9,600 / A ¥8,000 同時入会申込可)

《ロシア・ピアノニズムの継承者たち》特別招待企画 ラリッサ・デードワ[ピアノ] プレミアム・ライブ チャイコフスキー/《四季》— 12の性格的描写

2012.2.7[火] 19:30開演

デードワの世界を体感するプレミアムなライブへご招待!

応募資格 [2/11ラリッサ・デードワ] または、
[第4～6回(全4公演)セット券] を購入者限定

応募
方法

住所、氏名、年齢、電話番号、購入公演名と座席番号、このシリーズへの一言を記入の上、メール、または往復はがきでご応募ください。

定員: 200名 (応募多数の場合は抽選) 応募〆切: 2012年1月20日(金) [必着]

応募先: いずれも「すみだトリフォニーホール デードワ プレミアム」係あて (1名様につき1通1名までとさせていただきます)

往復はがき ● 〒130-0013 墨田区錦糸1-2-3 メール ● oubo@triphony.com (当落通知は、1月下旬発送予定)

主催・企画 ● すみだトリフォニーホール 協力 ● 東京エムプラス/オクタヴィア・レコード/キングインターナショナル 招聘制作 ● 藍インターナショナル(vol.4,6)/パシフィック・コンサート・マネジメント(vol.5)

★10月23日(日)一般販売

前売り: e+(イープラス)..... <http://eplus.jp>

チケットぴあ..... 0570-02-9999

(Pコード: Vol.4 ラリッサ・デードワ 150-315

Vol.5 セルゲイ・エデルマン 150-316、Vol.6 リリヤ・ジルベルシュタイン 150-318)

東京文化会館チケットサービス... 03-5685-0650

新日本フィル・チケットボックス... 03-5610-3815 (3/29,4/3,4/30のみ)

ご予約・お問合せ: トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。 ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

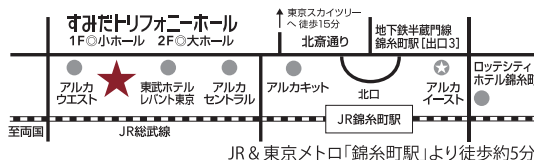
QRコード



平成23年度 優れた劇場・音楽祭からの創造発信事業

トリフォニーホールの託児サービス ご予約・お問合せ: 0120-500-315

(株)小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハス)



すみだトリフォニーホール

《ロシア・ピアノニズムの継承者たち》コンサート・アーカイブ

Heirs of Russian pianism 2010-II

Vol.1 第1回

2010.12.26[日]

ヴィヴィアナ・ソフロニツキー
[フォルテピアノ]

《オール・ショパン・プログラム》

Vol.3 第3回

2011.6.4[土] リサイタル

2011.6.5[日] 協奏曲

ニコライ・デミジェンコ

[ピアノ]

告知

Vol.2 第2回 ★好評販売中!

2011.12.8[木] 19:00

アレクセイ・リュビモフ[ピアノ]

《オール・シューベルト・プログラム》

¥5,000 A ¥4,000

(トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)